

## 令和 6 年度燕市下水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 6 年度燕市下水道事業会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第 2 条 令和 6 年度燕市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（補正前）	（補正後）
(3) 主要な建設改良事業		
本町排水区（合流）管路施設改築更新事業	106,000 千円	119,500 千円

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「858,697 千円」を「859,097 千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「34,165 千円」を「34,565 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

## 収 入

科 目	既決予定額	補正予定額	計
第 1 款 資本的収入	2,658,434 千円	13,100 千円	2,671,534 千円
第 1 項 企 業 債	1,982,988 千円	8,100 千円	1,991,088 千円
第 4 項 国 県 補 助 金	516,500 千円	5,000 千円	521,500 千円

## 支 出

科 目	既決予定額	補正予定額	計
第 1 款 資本的支出	3,517,131 千円	13,500 千円	3,530,631 千円
第 1 項 建設改良費	1,346,129 千円	13,500 千円	1,359,629 千円

（債務負担行為の追加）

第 4 条 予算第 10 条を第 11 条とし、第 5 条から第 9 条までを 1 条ずつ繰り下げ、第 4 条の次に次の 1 条を加える。

（債務負担行為）

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

（単位：千円）

事 項	期 間	限 度 額
公共下水道整備（未普及対策）事業 （ゼロ市債）	令和 7 年度	69,000

(企業債)

第5条 予算第6条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	
	補正前	補正後
公共下水道事業債	769,600	777,700

令和 7 年 1 月 2 3 日 提出 燕 市 長 鈴 木 力

# 予算に関する説明書



# 令和6年度燕市下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

## 資本的收入及び支出

### 収 入

(単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入	2,658,434	13,100	2,671,534	
1 企 業 債	1,982,988	8,100	1,991,088	
1 企 業 債	1,982,988	8,100	1,991,088	下水道事業債 8,100
4 国 県 補 助 金	516,500	5,000	521,500	
1 国 庫 補 助 金	516,500	5,000	521,500	防災・安全交付金 5,000

### 支 出

(単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出	3,517,131	13,500	3,530,631	
1 建 設 改 良 費	1,346,129	13,500	1,359,629	
1 管 路 建 設 改 良 費	1,224,423	13,500	1,237,923	合流施設整備業務委託料 13,500



## 債務負担行為に関する調書

(追加)

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生(見込)額		当該年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	国 庫 補助金	損益勘 定留保 資金等	営 業 収益等
公共下水道 整備（未普及 対策）事業 （ゼロ市債）	69,000			令和7年度	69,000	66,200		2,800	